

平成28年度 志教育全体計画

宮城県古川工業高等学校定時制

校 訓		
友愛	誠実	勇気・健康

本校の教育目標

- ① 自発的に学び、かつ考え、行動できる個性豊かな人間を育てる。
- ② 協同精神を重んじ、平和的な社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。
- ③ 一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的かつ倫理観を持って判断できる思考態度を育てる。
- ④ 工業教育全般をとおして、環境問題や安全意識の高揚を図り、望ましい職業観や勤労観を育てる。

生徒の実態

働きながら学ぶ、素直で明るい生徒が多い。資格取得に努力し、ほとんどの生徒が県内就職を希望している。

教師の願い

学校生活の目標をしっかりと持ち、目標達成に向け主体的かつ意欲的に学校生活に取り組んで欲しい。

保護者や地域の願い

- ① 基礎的学力と基本的生活習慣が身に付き、将来は、自らの興味・関心や個性・能力を活かし、就職して社会貢献して欲しい。
- ② 進路決定等において地域社会と連携する。

「志教育」の目標

- ① 社会人としての資質を養い、卒業後、働き自立した生活が出来る生徒の育成。（資質とは、5S及び時を守り、場を清め、礼を正す）
- ② 道徳やルール遵守の心（精神）を身に付けた生徒の育成。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
職場や授業・部活動などにおける人とのかかわりを通して、他人への思いやりや協調性を養うとともに、適切に意思疎通を図りながら社会生活を送れるようにする。	就労を奨励し、働きながら学ぶことを通して、自分の適性を理解させ、将来の職業とその実現を目指す進路について考えさせる。	職場や学校活動の取組を通して、自己の果たすべき責任を自覚して、その役割を果たし、他者から認められることにより社会の一員として自己の有用性を自覚させる。

各教育活動における取り組みの観点

各教科	主体的な学習態度を身に付けさせるとともに、社会人として生活していくための基礎的・基本的な知識と技術の定着を図る。
道徳	基本的生活習慣の確立を図り、幅広い視野と倫理観に立って規範意識を高め、社会の一員としての生きる力を育てる。
総合的な学習の時間	課題研究を通して、課題解決に向け、自ら調べ、考え、主体的に行動し、よりよく課題を解決する資質や態度を養うとともに、その力を将来の職業に活かすことを考えさせる。
特別活動	クラスの取り組みや生徒会活動、部活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら問題を解決し、自分の責任を果たすとともに、自分の能力を再発見し自己を生かす能力を養う。
その他	<ol style="list-style-type: none"> ① マナーを守った授業態度を確立する。 ② 欠席、遅刻、早退、をなくす。 ③ 生徒が互いに安心して生活出来る学校を作る。 ④ 就職面接試験に通用する身だしなみにする。

各学年の取り組み内容

1年	<ol style="list-style-type: none"> ① 新入生オリエンテーション 校訓・校歌・校則・学校行事・学習内容の紹介 ② 進路講話 様々な職種の社会人による講話 ③ 進路ガイダンスの開催
2年	<ol style="list-style-type: none"> ① 進路オリエンテーション 就職・進学までのスケジュールの説明 ② 進路講話 様々な職種の社会人による講話 ③ 進路希望調査
3年	<ol style="list-style-type: none"> ① 進路オリエンテーション 就職・進学までのスケジュールの説明 ② 進路講話 様々な職種の社会人による講話 ③ 進路別講話 ④ 三者面談による進路希望の確認
4年	<ol style="list-style-type: none"> ① 進路オリエンテーション 就職・進学までのスケジュールの説明 ② 進路講話 様々な職種の社会人による講話 ③ 三者面談による進路希望の最終確認 ④ 面接指導及び模擬面接 ⑤ 最終進路希望先の提出と試験対策 ⑥ 就職活動の進め方 ⑦ 社会人準備講座 社会生活を送るうえでの心がまえ、離職予防

家庭との連携

面談、学校評価などの機会を通じて、本校教育への理解を図り、社会に貢献する人材の育成に努める。

地域・企業との協働

企業技術者を講演講師として招き、実践的指導などにより、働き自立することの意識を育てる。

平成28年度 宮城県古川工業高等学校定時制「志教育」年間指導計画

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	◎	○		地理歴史	◎	○	◎	公民	◎	○	◎	◎	数学	◎				
	適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにする。				国内外の歴史的事象における背景や変遷などの理解を深めさせ、正しい価値観の育成を図り、良き伝統文化の継承・伝承の意識を高め、国際的視野を持った人材を養う。				社会規範の意識向上を深め、適正な倫理観・価値観の形成を図り、社会に貢献できる資質を養う。				数学的活動を通して、数学における基礎的、基本的な知識・技能の習得・定着のために、自ら意欲的に取り組む姿勢を養う。				様々な自然現象を通して、人間と科学の関わりを知り、将来の科学と人間の関わりについて考察できる資質を養う。		
保健体育	◎	◎		芸術	◎	○		外国語	◎	○		家庭	◎	○		工業	◎	○	◎
	運動実践を通して知識や技能を高め運動の楽しさや喜びを味わうとともに、健康の保持増進を図り、明るく健やかな生活を育む資質や態度を育てる。				書表現と鑑賞能力の伸張をとおして、生涯にわたり芸術を愛好する心情と豊かな情操を育てる。				話し手や書き手の意向を理解し、自分の考えを英語で表現する基礎的な能力を養う。				生活に係わる知識と技術を学び生活課題を主体的に解決し、自ら家族生活の充実向上を図る能力と実践的態度を育てる。				工業に関する知識と技術を学び、工業の意義や役割を理解させることで、主体的、合理的、かつ倫理観をもって仕事に臨む実践的な技術者を育てる。		
学年共通					かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	①マナーを守った授業態度を確立する。	◎			1年	1. 基本的な生活習慣を身につけさせる。 2. 就労や交通マナーに対する意識の高揚をはかりつつ実践させる。													
	②欠席・遅刻・早退をなくす。	◎		◎	2年	1. 進路選択に備え、自己理解に努めさせる。 2. 社会人に向けて必要な力を身につけさせる。 3. 様々な職種について理解を深めさせる。													
	③生徒が、互いに安心して生活出来る学校作りをする。	◎	◎	◎	3年	1. 学校生活の充実と勤労の奨励により、自主的・自立的な生活態度を身につけさせる。 2. 積極的な集団活動への参加を促し、集団の一員として自覚と協調性を養う。 3. 自己の能力・適性を捉えさせ、主体的な進路選択の姿勢を養う。													
	④就職面接試験に通用する身だしなみにする。	◎		◎	4年	1. 進路に向けての意識を高めさせ、学習に対する意欲を向上させる。 2. 進路を主体的に選択・決定し、希望実現に向けての具体的方策に取り組ませる。													
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす								
共通	生徒会行事(対面式、生徒大会等)	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動	4.5.6.7.8.10.2月	12	◎	◎	◎									
	講話(交通、進路、生活、保健)	講話を通して、社会のルールやマナー、様々な考え方を学ぶ。			特別活動	4.7.9.12月	8	◎	◎	◎									
	進路希望調査	具体的な進路選択に向けて、生徒の進路意識を高める。			特別活動	4月	1	◎	◎										
	防災教育(避難訓練、防災訓練)	災害時に自身の安全を確保するとともに、個々の防災意識を高める。			特別活動	6・10月	2	◎	◎	◎									
	面談(面談週間)	意欲的に高校生活に取り組めるよう家庭と連携して指導する。			その他	6・11月	10	◎	◎	◎									
	スポーツ大会	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動	7.12月	6	◎	◎	◎									
	文化祭(古工展)	文化的活動成果・各学科の学習成果の発表、模擬店の出店を通じ、地域との交流を図る。			特別活動	10月	8	◎	◎	◎									
1年	一年生オリエンテーション	学習、生活、進路、保健(給食)面について有意義な高校生活に取り組めるよう指導する。			特別活動	4月	1	◎		◎									
	働くてなんだろう	生き甲斐、やり甲斐のある自己の生き方を考え志を立てる。			特別活動	5月	1			◎									
	自分と社会の関わり	社会における自己の責任を考え、社会に貢献するとはどのようなことかを考える。			特別活動	6・7月	2	◎											
	私の人生設計	自己の志達成に向けて、取り組むべきことは何かを自覚する。			特別活動	9・11月	2	◎											
	少しは法律も知っておこう	社会で協調しながら生き、自己の役割を果たすために必要な社会の規律を把握する。			特別活動	12月	1	◎											
2年	生徒集会	学習、生活、進路、保健(給食)面について有意義な高校生活に取り組めるよう指導する。			特別活動	4月	1	◎		◎									
	自己理解を深める	自己の長所を伸ばし、短所改善の意識を深め、社会における自分の立場を見つめる。			特別活動	5・8月	2	◎		◎									
	好きなこと、得意なことを見つめる	自己の興味や関心を知り、就職や進学に向けて活動するきっかけをつかむ。			特別活動	6・7月	2	◎		◎									
	就きたい仕事をイメージする	自己の興味関心をふまえ、就きたい仕事をイメージする。			特別活動	11・12月	2	◎		◎									
	先輩の進路先を知る	先輩の現実的進路先を参考に、自己の将来の職業と生き方を考える。			特別活動	2・3月	2	◎		◎									
3年	生徒集会	学習、生活、進路、保健(給食)面について有意義な高校生活に取り組めるよう指導する。			特別活動	4月	1	◎		◎									
	どのような仕事があるか	現在の生活圏にある、職業・企業を把握し、自己が将来就きたい職業を考える。			特別活動	5・8・9月	3			◎									
	仕事を選ぶ基準	適性、興味、関心を生かし、やり甲斐のある職業を研究する。			特別活動	6・7月	2			◎									
	個別面談	自己の考える「生涯の生き方」をまとめ、その実現に向け、今後の取り組み方を考える。			特別活動	6・8・11月	5	◎	◎	◎									
	客観的に自分の興味関心や適性を検討する	職業適性の結果等をふまえ、自己の適職を考える。			特別活動	9・11月	2			◎									
4年	修学旅行	事前、事後、当日の活動を通して自主的・自立的な態度を身に付ける。			特別活動	11月	24	◎	◎	◎									
	生徒集会	学習、生活、進路、保健(給食)面について有意義な高校生活に取り組めるよう指導する。			特別活動	4月	1	◎		◎									
	辞めない仕事を選ぶには	ライフプラン実現に向け、自己にとってよりよい職業選択を考える。			特別活動	5・9月	2	◎	◎										
	ライフプランの作成	おおよその人生設計や志を考え、その実現に向けて行動すべき意識を育む。			特別活動	6・8月	2	◎		◎									
	個別面談	志達成のため、ライフプランの考えについて適切なアドバイスを得ながら、より明確にするよう努める。			特別活動	6・8・11月	5	◎	◎	◎									
	4年生登校日	就職・進学に向けて、進路意識を高め、進路達成のための力を身に付けさせる。			特別活動	8月	8	◎	◎	◎									
課題研究発表会	学習成果のまとめや発表、準備を通してコミュニケーション能力の育成を図る。			授業(工業科)	1月	2	◎												
								合計時数	120										